

《参加申し込み手続》

1. ご参加の方は、同封の郵便振替払込用紙に必要事項をご記入のうえ、7月2日(月)までに参加費(懇親会にも参加される方は参加費と懇親会費の合計額)をお振込み下さい。
2. 参加費および懇親会費は次のとおりです。
参加費 3,000円
懇親会費 3,000円
3. 部会および懇親会へのご参加は、お振込みをもって確認させていただきます。なお、お振込みが遅れますと名札等の準備ができかねますので、期日厳守をお願いいたします。
4. 参加費および懇親会費の領収証につきましては「振替払込請求書兼受領証」で代えさせていただきます。当日は、念のため、払込受領証またはその写しをご持参いただきますようお願いいたします。なお、お振込みいただいた金額につきましては払い戻しできませんので、ご了承下さい。
5. 本部会は日本公認会計士協会 CPE 認定研修として承認されています。

開催日	時間	内容	単位	研修コード
平成30年7月7日	13:30~15:30	統一論題報告	2	2103
	16:00~17:30	統一論題討論	2	2103

会場のご案内

受付 7号館1階
理事会 7号館14階レセプションルーム
統一論題報告・討論 7号館2階講堂
懇親会 7号館14階レセプションルーム
会員控室 7号館5階7056教室

日本大学経済学部へのアクセス



JR 中央・総武線／都営三田線 水道橋駅より
徒歩3分
都営新宿線／都営三田線／東京メトロ半蔵門線
神保町駅より徒歩5分
※お車でのご来校はご遠慮下さい。

国際会計研究学会 第9回東日本部会

統一論題

「財管一致」から国際会計基準の
適用を考える」

平成30年7月7日(土)

国際会計研究学会第9回東日本部会準備委員会
準備委員長 古庄 修

〒101-8360 東京都千代田区神田三崎町
1-3-2
日本大学経済学部内
電話 03-3219-3805
E-mail : hiki.naoharu@nihon-u.ac.jp

ご挨拶

初夏の候、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、国際会計研究学会第9回東日本部会を本学経済学部において開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

日本基準と国際会計基準(IFRS)との統合に向けた道程における課題を解き明かすひとつの道筋として、アカデミズムにおいても「財管一致」の在り方にかかわる議論が取り上げられてきました。先行研究では、IFRSにおいていわゆるマネジメント・アプローチが適用される意義、財務会計基準が管理会計実務や経営管理の見直しに与える影響をめぐる管理会計体系の組み替えの是非、および財務会計と管理会計の連携の可能性を議論する必要性などが提起されています。

管理会計と財務会計の一致が求められる理由は何か、また一致できないとすればどのような要因によるものであるのか、さらにこのような問題が顕在化してきた背景について、かつて「管理会計の財務会計化」と捉えられた局面とは異質な新たな展開があるとみるべきか、またその含意をIFRSの設定に係る基本的枠組みの変化として理解すべきであるか。

こうした問題意識のもとで、「財管一致」を切り口として、IFRSと日本基準のはざまにあってさまざまな問題に直面している日本企業の実態をふまえて、

会計基準の設定とその適用をめぐる今後の方向性を展望できればと思います。

本部会におきましては、財務会計、管理会計、そして実務の3つの観点から、統一論題にかかわるそれぞれの領域において業績を残されて参りました3名の先生方にご発表をお願い致しました。

当学会には管理会計をご専門とされる多数の会員の方がおられますことをこれまで以上に意識して統一論題を掲げました。本部会が、日本企業の「財管一致」をめぐる現状と課題を理論と実務の双方から総合するために、発表者の先生方をはじめ、財務会計と管理会計の研究者が領域を越えて向き合い、活発な議論が展開されますことを期待しております。

会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成30年6月

国際会計研究学会第9回東日本部会準備委員会

委員長 古庄 修

委員 挽 直治

プログラム

平成30年7月7日(土)

11:30~13:00 理事会
12:30~ 参加者受付
13:30~15:30 統一論題報告

統一論題 「「財管一致」から国際会計基準の適用を考える」

座 長 中嶋隆一 (明海大学)

【第1報告】 中野貴之 (法政大学)

「財管一致の意義と課題—セグメント情報の観点から—」

【第2報告】 川野克典 (日本大学)

「「財管一致」の現状と課題」

【第3報告】 鈴木里加 (公認会計士・

PwC あらた有限責任監査法人)

「IFRS第15号および新収益認識基準(日本基準)の適用による企業実務への多面的な影響と課題」

16:00~17:30 統一論題討論

18:00~20:00 懇親会 (7号館14階
レセプションルーム)